

この本について

できるだけ速く、悩まずに正解を得る

それが、この本の目的です。

日本留学試験の読解問題は、「読む」ではありません。必要な情報を「見つける」のです。だから、読解力に自信がなくても、「**正解を選ぶ技術**」があれば、高得点が期待できます。これは、その技術を得るための本です。

日本留学試験「読解」について

配点

読解だけで200点。全体（400点満点）の半分を占めています。

読解で高得点を取れば、全体の点数も高得点が期待できます。

問題の種類

		問の数	出題数
1	1問問題	1つ	9～10題ぐらい
2	2問問題	2つ	6題ぐらい
3	長文問題	3つ	1題ぐらい

試験時間

試験時間は40分。1問を1分30秒で解かなければなりません。

ゆっくり読む時間はありません。時間との勝負です。

日本留学試験という「戦い」に勝つためには、読解問題という「敵」を知ることが大切です。そして「戦い」に勝つには「戦略」と「武器」が重要です。この本では、以下の戦略を用いて、点を取る技術を身につけます。

- ✓ 本文は、できるだけ読まない。
- ✓ 見直しはしない。
- ✓ 鉛筆を武器にする。
- ✓ 問題のタイプを見きわめる。
- ✓ KW（キーワード）を活用する。



そんな悩みがある方には…

この本が強い味方になります！

この本で戦略を身につければ、

いまの読解力で、楽々高得点！



さあ、今すぐ始めて、最短距離でゴールをめざしましょう！

この本の構成

この本は3章からなっています。かならず第1章から始めてください。

第1章 解き方と戦略を知ろう！



続いて、第2章で例題を用いて、解き方のシミュレーションをし、数々の練習問題に取り組みましょう。

第2章 問のタイプ別に練習しよう！

問には4つのタイプがあります。それぞれのタイプごとに、KW(キーワード)を探してすばやく正解を見つけ出す練習をしましょう。

- タイプ1 問キーワード
- タイプ2 下線・(A)
- タイプ3 主張・内容
- タイプ4 お知らせ

第3章 長めの問題にチャレンジ！

第2章と同じ要領で、「2問問題」と「長文問題」を解いてみましょう。

別冊(解答+解説)

答えが合っているかどうかだけでなく、解き方が適切だったかどうかを、しっかり確認しましょう。

それでは、さっそく第1章から始めましょう！




もくじ

この本について	3
この本の構成	5

第1章 解き方と戦略を知ろう！

1 基本スキルを身につけよう	8
2 KW（キーワード）を見つけよう	10
3 問のタイプを見きわめよう	12
4 アクションを覚えよう	14

第2章 問のタイプ別に練習しよう！

1 タイプ1  問キーワード 問題1~18	18
2 タイプ2  下線・(A) 問題19~36	40
3 タイプ3  主張・内容 問題37~54	62
4 タイプ4  お知らせ 問題55~58	86
5 まとめの練習 問題59~74	92

第3章 長めの問題にチャレンジ！

1 2問問題 問題75~94	110
2 長文問題 問題95~100	134

〈別冊〉解答＋解説

基本スキルを身につけよう

1 心がまえ

- ⑥
- 一、集中する 今解こうとしている問題に100%集中すること。
 - 二、全部は読まない 読むところは少なく。精読はしない。
 - 三、読み直さない 読み直す時間はない。確認する時間もない。読むのは一度だけ。

2 読み方テクニック

👉 テクニック1 「本文は最後」 ①^と問 → ②^{せんたくし}選択肢 → ③本文、の順に読みます。

本文の内容に合っているものを選びなさい。

今日はりさんの誕生日だった。みんなでりさんの家で料理を作ってお祝いした。私は日本人の友達とおすしを作った。変な形になったけど、みんなはおいしいと言ってくれた。それから、みんなで歌を歌って、ケーキを食べた。最後にプレゼントをあげた。りさんは幸せそうだった。お誕生日おめでとう!!

1. 今日はりさんの誕生日だった。
2. 今日はおすしの日だった。
3. りさんは歌が上手だ。
4. りさんはケーキが大好きだ。

問

本文

選択肢

👉 テクニック2 「鉛筆でなぞる」 今読んでいる行を、鉛筆でなぞりながら視線を移動させます。これで、視線移動の速さが保てます。

ふと窓の外を見ると、木の上から黒い猫がじっとわたしの部屋を見ていた。彼（彼女？）はずっと何か言いたそうにこっちを見ている。わたしは庭に出て、そっと猫に近づいた。その瞬間

「鉛筆で区切りに/」 文末など、文の区切りごとに鉛筆で/（スラッシュ）をつけます。常に「区切り」を意識して読みます。

ふと窓の外を見ると、木の上から黒い猫がじっとわたしの部屋を見ていた。/彼（彼女？）はずっと何か言いたそうにこっちを見ている。/わたしは庭に出て、そっと猫に近づいた。/その瞬間

テクニック3 「交互に読む」 本文だけ読み続けるのではなく、本文と選択肢を交互に読みます。


本文の内容に合っているものを選びなさい。

今日はりさんの誕生日だった。みんなでりさんの家で料理を作ってお祝した。私は日本人の友達とおすしを作った。変な形になったけど、みんなはおいしいと言ってくれた。それから、みんなで歌を歌って、ケーキを食べた。最後にプレゼントをあげた。りさんは幸せそうだった。お誕生日おめでとう!!

1. 今日はりさんの誕生日だった。
2. 今日はおすしの日だった。
3. りさんは歌が上手だ。
4. りさんはケーキが好きだ。

本文

選択肢



テクニック4 「かたまりで読む」 文字や単語ごとではなく、2～3行を「かたまり」にして読みます。

本文の内容に合っているものを選びなさい。

今日はりさんの誕生日だった。みんなでりさんの家で料理を作ってお祝した。私は日本人の友達とおすしを作った。変な形になったけど、みんなはおいしいと言ってくれた。それから、みんなで歌を歌って、ケーキを食べた。最後にプレゼントをあげた。りさんは幸せそうだった。お誕生日おめでとう!!

1. 今日はりさんの誕生日だった。
2. 今日はおすしの日だった。
3. りさんは歌が上手だ。
4. りさんはケーキが好きだ。



3 注意する語

⚠ 「接続詞」

次のような接続詞で始まる文には、筆者の考えが表れていることが多いです。「しかし」「けれども」「だが」「ところが」「したがって」「つまり」「だから」など。

⚠ 「～のである」

文末の「～のである(のだ)」「～のではないか」には重要な情報が含まれることが多いです。

⚠ 「理由は」

問の文に「どうして」「理由はなにか」がある場合、本文の「理由は」「～からである(からだ)」「～ためだ」「～のである(のだ)」は解答に結びつくことが多いです。

⚠ 「たとえば」はダメ

「たとえば」で始まる文は、結論ではないので、後回しにしましょう。読まなくてよい場合も多いです。

KW（キーワード）を見つけよう

KW（キーワード）はこの本の戦略の中で、もっとも重要な「武器」となる語です。


日本留学試験の読解問題は1問を1分30秒で解かなければなりません。「読んでいる」時間はないのです。

本文を読む前に、KWを探してください。

KWには重要な情報があります。KWを見つけることが正解への近道となります。

KWは2種類あります。



キーワード KW を見つけたら、すぐに鉛筆でマークします。 

1 ★ 問 KW

【例】  は KW

問 次の文章で筆者は、どんな言葉の意味は忘れないと言っていますか。

問 指揮者という職業に対して筆者はどのように考えていますか。

注意！ 問 KW にならないもの ✕

本文の内容に直接かかわらないもの

「筆者は」「理由」「言っていますか」「述べていますか」など

疑問を表す語

「何」「どれ」「どんな」「どのような」「どうして」など

「理由」「何」「言っていますか」「筆者は」「どんな」は問KWではありません。

【例】

問 次の文章で、チンパンジーがサバンナに出た理由は何だと言っていますか。

問 筆者は「国際化」に必要なことはどんなことだと言っていますか。

2 ♥ 選択肢 ^{キーワード} KW

4つの選択肢の中で、合わせて2回以上使われている語が♥^{キーワード} 選択肢 KW です。

- 【例1】
1. 安定した職業につくこと。
 2. 経済的に他に依存しないこと。
 3. 日常の生活で介護を受ける状態にないこと。
 4. 主体的判断で自らの生活を築くこと。

2回以上出てくる「生活」が選択肢KWです。

- 【例2】
1. 行ってはいけないスポーツは存在しない。
 2. 高齢者でも能力的な限界はない。
 3. 長年続けてきた運動やスポーツを継続できない。
 4. 若いときからの運動習慣がない人はスポーツを始めないほうがいい。

この本では、「運動」「運動習慣」は違う語と考えます。2回以上出てくる「スポーツ」が選択肢KWです。

注意！ 選択肢 ^{キーワード} KW にならないもの ✕

※この本では、4つすべての選択肢に共通の語は、^{キーワード} 選択肢 KW と見ません。

- 【例1】
1. 実力を発揮するチャンスを与える機会
 2. 社内で実力を競う機会
 3. 結果をみんなで評価する機会
 4. 結果から相手の実力を分析する機会

「機会」は4つあるので選択肢KWと見ません。「実力」と「結果」が選択肢KWです。

- 【例2】
1. 明治に入って、日本人の持つ人生観が変わった。
 2. 明治に入って、日本人は自分たちを無宗教だと考えた。
 3. 明治に入って、日本人は無宗教になってしまった。
 4. 明治に入って、日本人の生活は大きく変化した。

「明治に入って、日本人」は選択肢KWと見ません。「無宗教」が選択肢KWです。

「問 KW」「^{キーワード} 選択肢 KW」を見つけたら、必ずマークします。



本文を読むときには、常にこの2つの^{キーワード} KWを意識しましょう！

問のタイプを見きわめよう

問題にとりかかるときに

最初に読むのは「問」の文です。

問のタイプによって解き方が違います。まず、「問」のタイプを見きわめてください。

(問のタイプ別の解き方⇒第2章例題)



問

本文

選択肢

本文の内容に合っているものを選びなさい。

今日はりさんの誕生日だった。みんなでりさんの家で料理を作ってお祝いした。私は日本人の友達とおすしを作った。宴な形になったけど、みんなはおいしいと言ってくれた。

それから、みんなで歌を歌って、ケーキを食べた。最後にプレゼントをあげた。りさんは幸せそうだった。お誕生日おめでとう!

1. 今日はりさんの誕生日だった。
2. 今日はおすしの日だった。
3. りさんは歌が上手だ。
4. りさんはケーキが好きだ。

問には、次の4つのタイプがあります。



それぞれどんな特徴があるか、見てみましょう。

それぞれのタイプの特徴

タイプ1 問キーワード



問の文の中にKWがあるもの (⇒P10)

【例】 はKW

問 次の文章で筆者は、ことばの「定義」について何と述べていますか。

問 次の文章で筆者は、「言語能力」について何と言っていますか。

問 「指揮者」という「職業」に対して筆者はどのように考えていますか。

このタイプが一番解きやすいです。

問KWがあるのはこのタイプだけです。

タイプ2 下線・(A)

問の文が次の _____ の
ようなもの

【例】

問 次の文章の下線部「誤解」とは何ですか。

問 次の文章の (A) に入るものとして最も適当なものはどれですか。

タイプ3 主張・内容

問の文が次の _____ の
ようなもの

【例】

問 次の文章で、筆者が最も言いたいことはどれですか。

問 次の文章の内容と合っているものはどれですか。

問 次の文章の内容として最も適当なものはどれですか。

タイプ4 お知らせ

【例】

次の文章は試験についてのお知らせです。
試験に必要なものは何ですか。

(試験について)

■日 時：11月13日(日)

10:00～

■場 所：KW大学

■持ち物：受験票、えんぴつ

1. 携帯電話

2. 財布

3. えんぴつ

4. ノート

本文が枠で
囲まれているもの